

〈 施工説明書 〉

リフォームタイプ上り框

株式会社 **ウッドワン** 〒738-0023 広島県廿日市市下平良1-12-1
商品相談窓口 フリーダイヤル **0120-81-3331**

このたびはウッドワンの商品を御利用いただき、誠にありがとうございます。
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意



注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

・屋内専用。

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。

・油性・水性ワックスの使用禁止。

油性・水性ワックスはすべりやすくなる為、当社推奨の樹脂ワックスを使用してください。



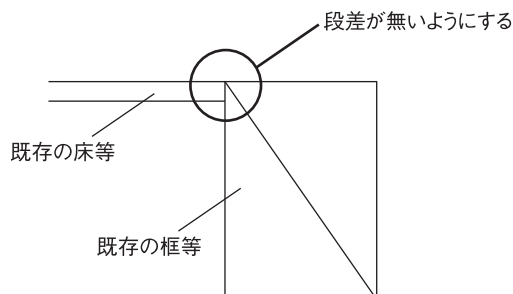
必ずおこなう

・開梱後は換気を行なう。

本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。

1. 施工手順

① 取り付け前準備



既存の上り框の上面とフロアをカンナまたはサンダーなどで削り、段差をなくして平滑にしてください。

② 本体の取り付け

※接着剤は弊社指定のウレタン樹脂接着剤をご使用ください。

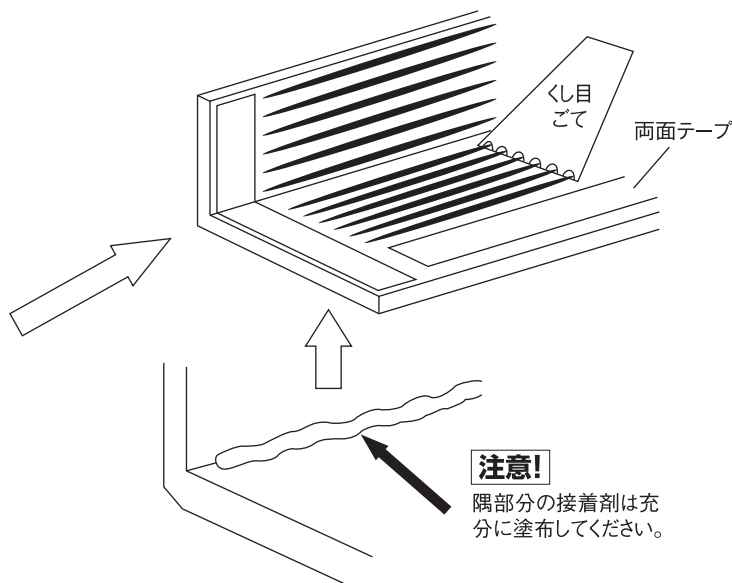
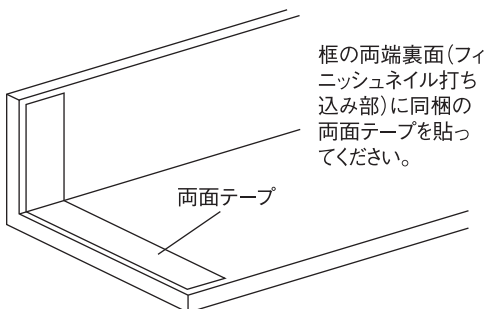
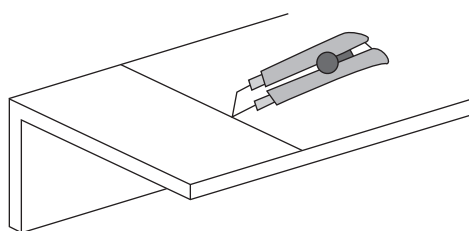
6 $\frac{1}{2}$ 床材用框(ウッドワン 6 $\frac{1}{2}$ 床用接着剤ZX0311、オーシカ(株)UR-145、コニシ(株) KU-928R)

12 $\frac{1}{2}$ 床材用框(ウッドワン カートリッジ式接着剤ZX0221、コニシ(株) KU-928C)

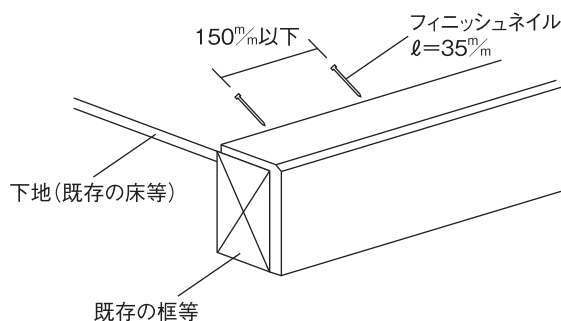
(1)長さカット時にはバリ、割れの防止のため、あらかじめカッターナイフ等で毛引きを入れてください。

(2)6 $\frac{1}{2}$ 床材用の框は図のようにくし目ゴテを使用して専用接着剤を塗布してください。
12 $\frac{1}{2}$ 床材用の框はカートリッジガンで塗布してください。

※接着剤塗布後は30分以内に施工してください。

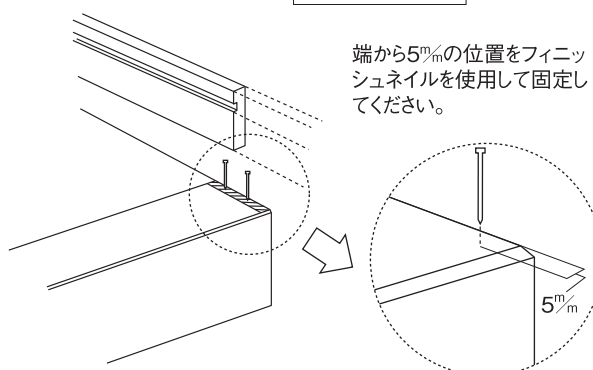


(2) 框天面の側面よりフィニッシュネイルを斜め(45°)にピッチ150 $\frac{1}{2}$ 以下で打ち込み固定してください。フィニッシュネイルの頭が残っている場合は、ポンチで打ち込んでください。

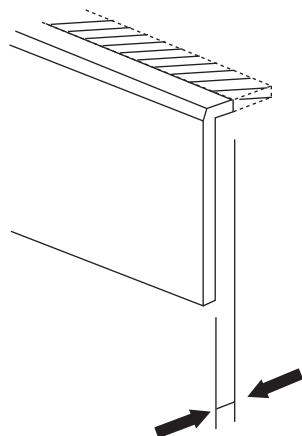


(3) 框両端の天面を釘で固定してください。(巾木納め部分)

※ビスは不可



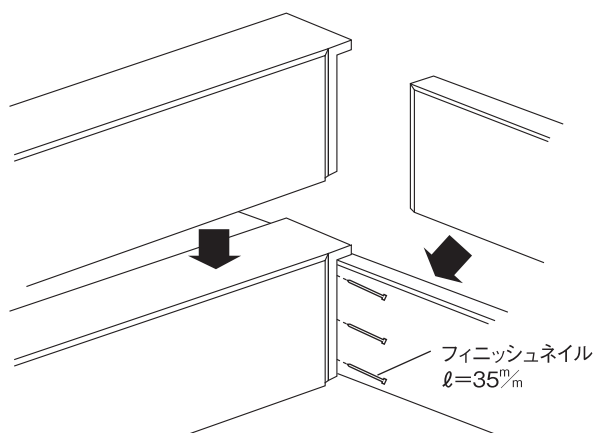
③ 玄関巾木部分の加工



玄関巾木は、リフォーム枠を
既存の巾木厚さ寸法に合わせてカットして
ご使用ください。

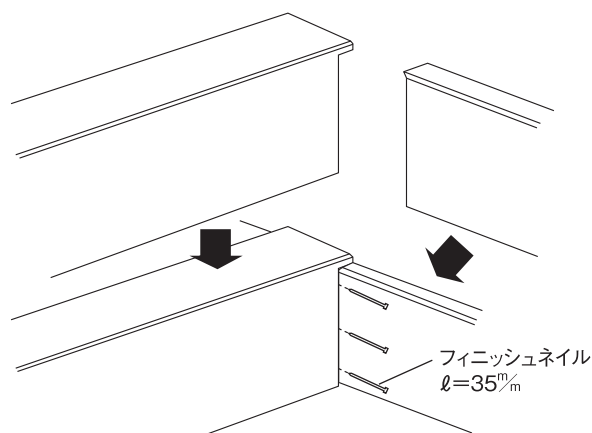
上り框、玄関巾木とも取り付けの場合の推奨取り付け方法

シャクリ・留め付き加工



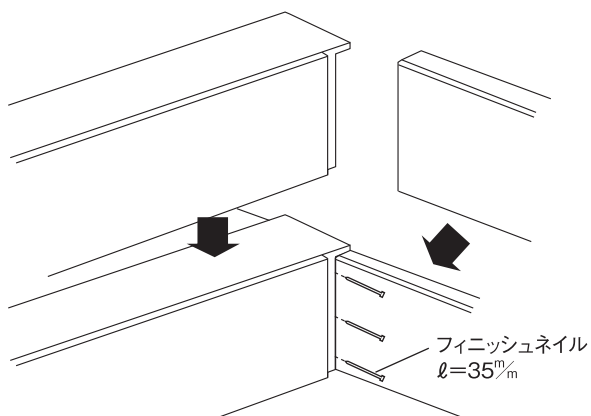
巾木等で隠れる位置にフィッシュネイル
を使用して固定してください。

巾木天場面下斜め加工

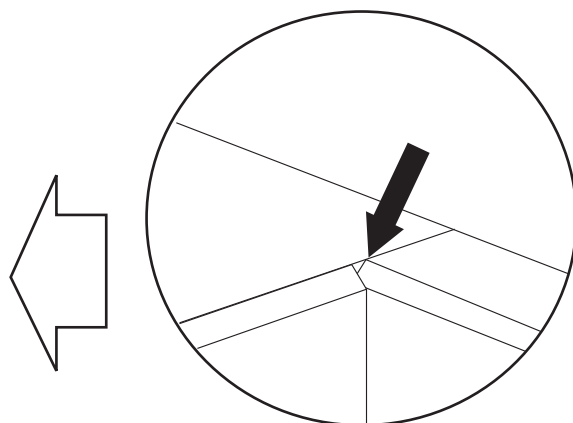


巾木等で隠れる位置にフィッシュネイル
を使用して固定してください。

シャクリ・留め無し加工



巾木等で隠れる位置にフィッシュネイル
を使用して固定してください。

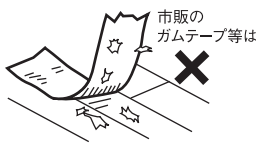


この取り付け方法は矢印の部分は下地が露出
するためタッチアップ等を施してください。

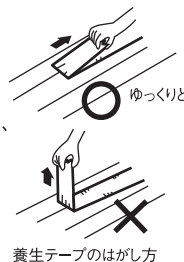
2. 施工終了後

養生

- 施工後は、木屑や砂、ごみをきれいに取り除いてダンボール、ベニヤまたは養生カバー等で隙間なくカバーしてください。**市販のガムテープや粘着力の強い養生テープをご使用になりますと、塗膜の剥がれの原因になりますので、別売の養生テープ(ZY0211)をご使用ください。**

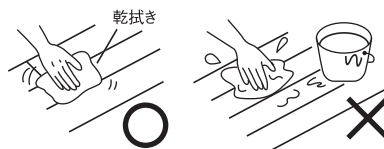


- 養生テープを取り除く際は、テープを床・框面と垂直にしながら剥がすと、製品表面の塗膜剥離をおこすおそれがありますので、テープを床・框面と平行にしながら、ゆっくりと剥がしてください。



汚れ落とし

ほこり、小さな汚れを乾いた布で乾拭きしてください。水拭きを行うと長期の間に割れが発生することがありますので、避けてください。ただし、汚れのひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた雑巾を強く絞ってから拭いてください。



美装業者様におかれましては、下記の点およびワックス塗布の注意事項について十分注意して作業してください。

※フローリング・框表面に、水や洗剤を撒き散らさないでください。変色や、床材・框の変形の原因になります。

※ポリッシャーには柔らかいパットをご使用ください。表面のキズの原因になります。

通常塗装の場合

※自然塗装製品については、最寄の営業所までお問合わせください。

ワックス塗布の前に

①ワックスの選定

半年に一度、ワックスによるお手入れを施してください。必ず弊社推奨のワックスをご使用ください。他のワックスはトラブルの原因になります。
無垢フローリング・ピノアスにはノンブライト、ハイクフローリングコートつや消し40がおすすめです。

推奨メーカー名	(株)リンレイ
推奨ワックス名	ハイクフローリングコート(通常フロア推奨) ハイクフローリングコート つや消し40、ノンブライト(ピノアス推奨)

※油性ワックス・ロウワックスは絶対に使用しないでください。
(油性ワックスの上に樹脂ワックスを塗布した場合白化することがあります)

※化学雑巾は使用しないでください。(特にワックス塗布直前・塗布後は絶対に使用しないでください)

②天気の良い日を選び、窓を開けましょう

※雨天等で、湿度が極端に高いときは避けてください。

※気温が低く床材表面が5℃以下での使用はお控えください。

③汚れ落とし

(イ)床材・框面のゴミ・ホコリ等を掃除機を使用して十分に取除いてください。

(ロ)床用洗剤(「マイペット」、「オール床クリーナー」等)を薄めた液を雑巾に含ませ、強く絞ってから拭いてください。
※施工後の床材・框の表面には、汚れ・油分が付着しているの
で、十分に洗浄をしてください。

※洗剤を使用する場合は、予め目立たないところで試験洗いをし異常のないことを確認してください。

※アルカリ性の強い洗剤は使用しないでください。

※洗剤を、床材・框表面に多量に撒き散らしたり、多量に塗布しないでください。

※スプレータイプの床用洗剤の場合は、雑巾に洗剤をスプレーして拭いてください。

(ハ)水を含ませ、強く絞った雑巾で洗剤を完全に拭き取ってください。

※洗剤の成分が床・框面に残るとワックスの密着が悪くなります。

※床材の目地にも洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。

ワックスの塗布

①床材・框が完全に乾いたら、きれいなウエスにワックスを含ませ、木目に沿って薄くムラ無く均一に塗ってください。

※ワックスは、当社推奨ワックスを使用し、ウエスにワックスをしみ込ませて均一に塗布してください。

※ワックスを十分に攪拌してください。

※床材・框表面に撒き散らして塗布せず、また塗りすぎないでください。

※床材の目地に、樹脂ワックスが溜まらないように注意してください。

※重ね塗りの場合、前に塗ったワックスを必ず乾かしてから塗布してください。

②乾燥するまで、ワックスを塗ったところを歩かないでください。



ご使用において

※ワックスは床材・框を保護しメンテナンスが容易にできる反面、塗料に比べ柔らかい性質のためご使用において、すり傷状に見えたり、光沢がおちてくる場合があります。スリッパの底面はきれいにし、また重量物や椅子などを引きずらないようご注意ください。

※水がこぼれて、そのまま放置したり濡れた足で歩くと、白化したり剥がれる原因になります。すぐに乾いた雑巾で拭き取ってください。

注意

ワックスは使用を誤ると、べついたり白化や粉化、変色、密着不良などの異常を起こす場合があります。必ず※印の注意事項を遵守してお手入れしてください。

ワックス剥離剤は製品の外観および品質をそこないます。絶対に使用しないでください。

※濃色系の床材・框は光沢の加減でワックスの擦り傷が目立つ場合があります。ご了承ください。